

# 厳原港

<b>港の概要</b>	<p>対馬は、九州と韓国の間に対馬海峡に浮かぶ島です。韓国までは直線距離で 49.5km に位置し、「国境の島」と呼ばれています。島の面積の 89%を森林に覆われ、国の天然記念物であるツシマヤマネコなどの珍しい大陸系の生物が生息しています。</p> <p>また、古来より日本本土と大陸を結ぶ海上交通の要衝として知られ、元寇や豊臣秀吉の朝鮮出兵など外国との軍事的緊張にさらされる一方、江戸時代には華やかな国際外交の場で活躍するなど、重要な役割を果たしてきました。</p> <p>現在も約 15 万人（平成 24 年）の外国人観光客が来島するなど、いにしえと変わらぬ国境の島としての歴史が刻まれ続けています。</p>	
<b>入港にかかる窓口</b>	長崎県土木部 住所：長崎市江戸町 2-13 担当課：港湾課 連絡先（TEL/E-mail）：095-824-1111 s08040@pref.nagasaki.lg.jp HP：http://www.doboku.pref.nagasaki.jp/~kouwan/index.html	
<b>係留設備</b>	・ 厳原 3 号岸壁 ,4 号岸壁 長さ：330m 水深：-7.5m	
<b>CIQ 及びサービス</b>	CIQ：常設 パイロット：なし タグボート：要交渉 綱取り：24 時間 駐車場台数：バス 9 台、乗用車 231 台	
<b>旅客ターミナルの有無</b>	有（有りの場合施設概要） 観光案内所の有無 売店、公衆電話、両替所、郵便宅配サービスの有無	
<b>最寄り駅</b>		
<b>最寄り空港</b>	対馬空港（バス 15 分）	
<b>おもてなし体制</b>		
<b>おもてなし窓口</b>	一般社団法人 対馬観光物産協会 住所：長崎県対馬市厳原町国分 1 4 4 1 担当部署：観光誘客チーム TEL/E-mail：0920-52-1566/tsushima@lime.ocn.ne.jp	
<b>入港歓迎行事</b>	歓迎セレモニー、花束贈呈、記念品、等々	
<b>出港見送り行事</b>	ブラスバンド、太鼓、紙テープ 等々	
<b>その他のイベント</b>	岸壁物産展	
<b>観光ガイド手配の可否</b>	日本語	
<b>観光案内</b>	案内所の有無／案内者の派遣の可否	
<b>観光パンフレット</b>	日本語／外国語（英語、韓国語）	
<b>通訳</b>	無	
<b>船内での観光案内・講演等</b>	可	

## 観光 PR

対馬には、国境の島ならではの歴史や神話、自然など、魅力的な観光地があります。

和多都美神社は竜宮伝説が残され、海中に建つ鳥居は幻想的で観る者を魅了します。

烏帽子岳展望所は、対馬中部に広がる浅茅湾の絶景を展望することができます。

城下町の巖原地区には、対馬島主・藩主であった宗家の菩提寺、万松院や対馬歴史民俗資料館など対馬の歴史に触れることができます。

郷土料理としては、熱した石英斑岩で新鮮な魚介類を焼いて食べる「石焼き料理」、さつまいものでんぷん質だけを取り出して作る麺料理「ろくべえ」、縄文時代に大陸から伝わったそばの原種に近いと言われている「対州そば」など、豊かな自然に育まれた伝統的な料理があります。

